資　料
No.　4

ひたちなか市子ども・子育て支援事業計画骨子（案）【平成27～31年度】

基本理念

子どもの健やかな成長を見守る
絆で結ばれた地域の実現

子どもの健やかな育ちと家庭における子育てを支えることは，一人ひとりの子どもや保護者の幸せに繋がるものであり，日々成長する子どもの支援とともに親の支援も大切です。

また，人が家庭を，家庭が地域を，地域がまちをつくるものであり，家庭における子育てを地域全体で支援することによって縁が結ばれ，「地域（まち）」は成長します。

しかし，平成25年度末に実施した子育て世帯を対象としたアンケート調査によりますと，約35%の世帯では近隣に頼れる親族がいないと答えています。また，子育ての相談先として「近所の人」と回答したのは約15%に留まるなど，家庭の孤立化と地縁の希薄化の進行が明らかになっています。子育てを取り巻く環境の変化により，家庭に引きこもる“密室育児”は増えており，子育て家庭の孤立感や子育てに対する負担感の軽減が図られず，児童虐待に繋がるケースも見受けられます。

こうした状況を改善するためには，地域のすべての人が「子育て・子育ち」を支え合い，見守っていく必要があると考えます。そして，「子育て・子育ち」を介して「家族の絆」，「地域の絆」を強化，再構築し，その結果として「地域（まち）育ち」に繋げていくことが重要です。

基本視点

「家族の絆」、「地域の絆」の強化、再構築による子育て支援

基本方針

子育ち支援	全ての子どもたち一人ひとりが人と人との関わりを通して豊かな人間性を育み，自立した次代の親・地域の担い手になることを支援します。
親育ち支援	子は親を見て育つものであり，だからこそ親は自分を律し，成長する必要があります。と同時に，子が本来持っている育つ力に親が気付き，それを引き出し，活かしてあげることができるよう親育ちを支援します。
子育て支援による地域（まち）育ち支援	地域における「子育て・子育ち」を介して「家族の絆」，「地域の絆」を強化，再構築し，その結果として「地域（まち）育ち」を支援します。

重点施策

重点的に推進する事業【絆事業】

●家族の“絆”強化による子育て支援の推進
- ◇三世代同居・近居を奨励する施策の推進
- ◇誰もが利用しやすい「子育て支援センター」の整備
- ◇CSP研修（怒らない子育て手法）の推進
- ◇子育て支援情報の発信強化
- ◇子育て支援コーディネーターによる支援強化

●地域の“絆”強化による子育て支援の推進
～地域まるごと子育て支援ネットワーク事業～
- ◇子育てサロン等地域活動への連携・支援強化
  - ・後継者養成支援，子育てサポーター人材発掘支援
  - ・活動内容等の情報発信に係る支援
  - ・活動の場，活動PRの場等の提供支援
  - ・出前保育や出前相談，CSP講座の派遣支援
- ◇子育て支援家庭訪問事業の導入
- ◇企業・事業者による子育て支援活動等奨励

基本施策

●「次世代育成支援対策行動計画」を継承し，引き続き継続して実施する事業

法定による施策

●「子ども・子育て支援法」に基づく法定事項に関する事業（法第61条関係）
※一部は「重点的に推進する事業」にも位置付け